

例題 次の表は、ある電話会社の1か月あたりの携帯電話の料金プランを表したものである。通話時間が x 分のときの1か月の料金を y 円として次の問いに答えなさい。

(1) 40分通話するとき、どちらのプランがどれだけ安いか求めなさい。

	Aプラン	Bプラン
基本使用料	1800円	3500円
通話料	1分につき 60円	20分まで無料。 20分を超えた時間について 1分につき50円

① $1800 + 60 \times 40 = 4200$ 円

② $3500 + 50 \times (40 - 20) = 4500$ 円

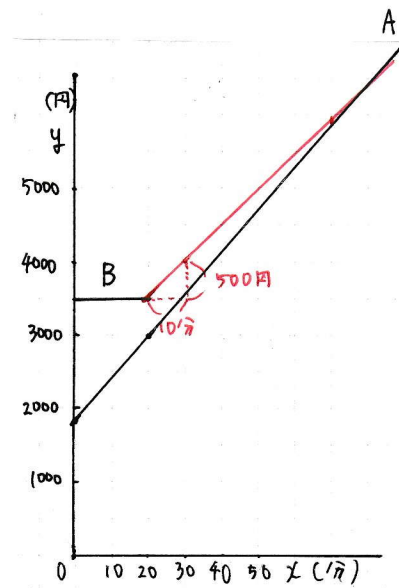
$4500 - 4200 = 300$

こたえ. Aプランの方が300円安い.

(2) Aプランについて y を x の式で表しなさい。

$y = 60x + 1800$

(3) 右の図の直線 A は Aプランの通話時間と料金の関係をグラフで表したものである。また直線 B は Bプランの通話時間と料金の関係を途中までグラフで表したものである。この続きをかき入れ、Bプランのグラフを完成させなさい。



Bプランでは通話時間が x 分のとき、20分を超えると基本使用料と $(x - 20)$ 分だけ通話料がかかるので

$y = 3500 + 50 \times (x - 20)$

$y = 3500 + 50x - 1000$

$y = 50x + 2500$ となる

x
10分使用すると、 $50 \times 10 = 500$
500円増える